

新患日一覧

※受付時間は8:30~11:00までとなっております。(皮膚科は10時まで、眼科は11時30分までとなっておりますのでご注意ください)
 ※()内の電話番号は各診療科外来です。(H21.1現在)

循環器内科 (022-717-7728)	月~金	移植・再建・内視鏡外科 (022-717-7742)	食道外科:水・木	小児外科 (022-717-7758)	月・木
感染症科 (022-717-7766)	月・水・金		血管外科:月・火	皮膚科 (022-717-7759)	月・火・水・金 受付時間(8:30~10:00)
腎・高血圧・内分泌科 (022-717-7778)	水・金	心臓血管外科 (022-717-7743)	移植・肝臓外科:火・金	眼科 (022-717-7757)	月~金 受付時間(8:30~11:30) ※予約制
血液・免疫科 (022-717-7730)	水・金		木・金	耳鼻咽喉・頭頸部外科 (022-717-7755)	月・水・金
糖尿病代謝科 (022-717-7779)	火・金	整形外科 (022-717-7747)	月~金	肢体リハ (022-717-7751)	月・水・木・金
消化器内科 (022-717-7731)	火・金	形成外科 (022-717-7748)	月・水・金	運動リハ (022-717-7751)	月・水・木・金
老年科 (022-717-7736)	水 ※もの忘れ外来は 完全予約制	麻酔科 (022-717-7760)	月・水・金 ※術前相談 のみ	内部リハ (022-717-7751)	月・水・木・金
漢方内科 (022-717-7736)	水午前・金午後 ※予約制	緩和医療科 (022-717-7768)	月・木 ※完全予約制	高次リハ (022-717-7751)	月~金
心療内科 (022-717-7734)	月・水・金 ※完全予約制	呼吸器外科 (022-717-7777)	月・水・金	放射線治療科 (022-717-7732)	月・木・金 ※完全予約制
呼吸器内科 (022-717-7775)	月・水・木・金	婦人科(022-717-7745) 産科(022-717-7746)	月~金	放射線診断科 (022-717-7732)	CT・MRI検査外来 月~金 インターベンション画像診断外来 月・木
腫瘍内科 (022-717-7779)	月・火・木 ※完全予約制	泌尿器科 (022-717-7756)	月・火・水・金 ※完全予約制		
肝・胆・膵外科 (022-717-7740)	月・金 ※完全予約制	神経内科 (022-717-7735)	火・金	加齢核医学科 (022-717-7880)	火・水・木
胃腸外科 (022-717-7740)	一般新患:月・水・金 ※完全予約制	脳神経外科 (022-717-7752)	月・木・金	総合診療部 (022-717-7509)	月~金
	胃腸悪性疾患:水 ※完全予約制	脳血管内治療科 (022-717-7752)	火・金		
	炎症性腸疾患:木 ※完全予約制	精神科 (022-717-7737)	月・水・金		
乳腺・内分泌外科 (022-717-7742)	乳腺外科:月・水・木	小児科(022-717-7744) 小児腫瘍科(022-717-7878)	月~金		
	甲状腺外科:火・金	遺伝科 (022-717-7744)	月~金 ※完全予約制		

With

東北大学病院
地域医療連携センター通信

第11号
2009.2

CONTENTS

- 1…… 病院長年頭のごあいさつ
- 2…… 新診療科長のご挨拶
~漢方内科~
トリアージ訓練実施
- 3…… WOCセンターのご紹介
循環器内科ハートホットライン開設
楽天山崎武司選手がやってきた
- 4…… 眼科のご紹介
- 5…… 救急市民公開講座のご案内
地域医療連携講演会を開催しました
分娩助産科改訂のお知らせ
- 6…… 認定看護師のご紹介
コーヒーブレイク
- 7…… 診療予約に関するアンケート実施
~アンケート結果のご報告~
- 8…… 新患日一覧
泌尿器科完全予約制のお知らせ
漢方内科が老年科から独立しました
新患予約制にご協力を!
編集後記



人にやさしく未来をみつめる
東北大学病院
〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町1番1号
TEL 022(717)7000(代)
地域医療連携センター
TEL 022(717)7131(直通)
FAX 022(717)7132

■背景: 蔵王の樹氷

INFORMATION

●泌尿器科新患「予約制」実施のご案内

泌尿器科は平成21年1月より新患予約制となりました。患者さまをご紹介頂く際には、お手数をおかけしますが、患者さまの待ち時間短縮のため必ず地域医療連携センターにてご予約頂きますよう、ご理解とご協力をお願い致します。

●泌尿器科予約受付日時
新患日: 月・水・金 (祝祭日を除く)
予約枠: 9:30~ 1日8枠

●漢方内科が老年科から独立しました

これまで老年科の中で漢方・鍼灸診療を行っていた漢方内科が平成20年10月から診療科として独立しました。

●新患予約制にご協力を!

下記診療科では紹介予約制を実施しています。

- 老年科(もの忘れ外来)
- 心療内科
- 腫瘍内科
- 肝・胆・膵外科
- 胃腸外科
- 泌尿器科
- 眼科
- 放射線治療科

※下記診療科については直接診療科外来にご連絡ください。

- 漢方内科
- 緩和医療科
- 遺伝科

専用の申込用紙を地域医療連携センターにお送り頂きご予約ください。



〔診療予約申込書〕

* 病院長年頭のごあいさつ *



東北大学病院長 里見 進

新年明けましておめでとうございます。今年には二番目の干支の「丑年」であります。昔話によると本来、十二支の順番は「ネズミ」よりも「ウシ」が先に来るはずであったそうですが、神様の門の前で「ウシ」から飛び降りた「ネズミ」に先を越され現在の「子、丑、寅…」の順番になったそうです。

一番になって物事を進めることも時には必要です。しかし、「ウシ」のように時にはゆっくり、着実に物事を進めることも必要ではないかと、年頭に思いめぐらせたところですが、世の中はなかなか思うようにはならないもので、元旦に来院した時も多くの医療人が病院のために勤務に就き、病院を通常通り機能させていたことにあらためて、感慨を覚えました。特に、高度救命救急センターでは多くの救急患者の治療を行ってまいりました。やはり、大学病院は地域医療の最後の砦として頑張り続ける必要があると認識したところであります。

ですが、これから平成24年度の完成を目標に既存外来の再開も始まり、しばらくはあわただしい状態が続きますが、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

大学病院におけるもう一つの「夢」の実現でもあります。病院発の医療機器開発についても、平成20年度に設置しました未来工学治療開発センターの人員及びCPC設備等の整備が着々と整い、大学病院と地域の医療機関が連携して臨床試験を実施できる体制が構築されつつあります。また、このセンターを中心に「先端医療開発特区(スーパー特区)」にも「社会ニーズに応えるオンリーワン・ナンバーワン医療機器創出特区」として採択され、基礎研究から臨床応用まで一貫した研究を推進する環境の第一歩が踏み出されたと考えております。

今年も2月18日に地域医療連携協議会を開催いたします。この協議会も4年目となり、病・病、病・診連携において、「開かれた、顔の見える」連携を目標に診療予約、逆紹介、退院連携を中心に推進してまいりました。また、昨年は県民、市民の皆様にも大学病院の診療内容、役割等について理解を深めていただくことを目的として「市民公開講座」を初めて開催いたしました。

大学病院がその機能と役割を十分に発揮するためには、地域の医療機関との連携が大変重要となります。皆様方と診療におけるイコールパートナーとしての連携を充実させて、県内における医療体制の充実に貢献したいと考えております。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

本年は、大学病院に新しい外来棟が完成します。大学病院に歯学部歯科医療センターを包含することにより実質的な大学病院の医学部と歯学部の統合が完成する年となり



編集後記

2009年元旦、自宅マンションのベランダからひとり初日の出を見ながら今年の抱負などを考えていたのはつい昨日のこと…と思っていたら、あという間に2週間がすぎてしまいました。冒頭の病院長のお話にもありますように今年には新外来棟が完成します。1階には女性センター、2階には内視鏡センターができ、一足先に統合した歯科の入院部門に続

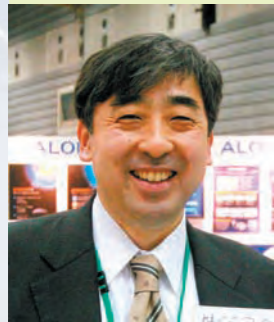
き外来部門も引っ越してきます。また、院内保育所開設の年でもあり、2010年の電子カルテ化に向けてのラストスパートの年でもあります。ぼんやりしている時間はありません。2009年も進化しつづける東北大学病院の情報を、迅速にできるだけわかりやすくお届けします。本年もよろしくお願い致します。(S.W)

INFORMATION

● 新診療科長のご挨拶 ●

■ 漢方内科 新科長

● 東北大学大学院 医学系研究科 先進漢方治療医学 寄附講座



八重樫 伸生 教授
(婦人科兼任)

平成20年10月から漢方内科が標榜科として独立し、私が漢方内科長と婦人科長を兼任することになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

先進漢方治療医学講座は、平成15年10月株式会社「ツムラ」からの外部資金提供により寄附講座として始まりました。診療科としてはこれまで老年科の中で漢方・鍼灸診療をするというスタイルでしたが、本年4月より八重樫が講座主任を担当することに伴い診療範囲を産婦人科の領域までも広げることになりました。従来からの外来棟4階での漢方・鍼灸による診療を今後も行いますが、産婦人科外来にも選任のスタッフ(武田卓准教授)を常駐させ「女性漢方外来」を立ち上げ、漢方内科という標榜科を独立させた次第です。院内外に周知され患者さんをご紹介いただければ幸いです。

本診療科では、東洋医学としての漢方医学・鍼灸と西洋医学の両方に重心をバランスよく置きながら、これまで西洋医学単独では手が届かず、十分な成果が期待できなかった領域に伝統医学・漢方医学の力を活用する統合医学・統合医療を目指します。さらに、西洋医学サイドからの評価にも十分に耐えられるような漢方医学エビデンスを構築しながら、西洋医学サイドと協調して活躍できる漢方専門医を養成します。また医学教育の面ではコア・カリキュラムに「和漢薬を概説できる」という一文が追加されたことにより学生教育にも力を入れています。

医師スタッフは、准教授として岩崎先生、武田先生、講師として関先生、さらに大学院生2名が常勤しています。その他に鍼灸師が4名、医師以外の大学院生が2名所属しており、来春も数名の大学院生が入ってくる予定ですので、診療面でも教育・研究面でもますます充実すると思えます。どうぞご期待下さい。

EVENT

トリアージ訓練実施

10月29日に東北大学病院で災害トリアージ訓練を行いました。災害トリアージ訓練は大地震等の発生時に最大多数の被災者に治療を行い社会復帰させるため、被災者の重症度、治療優先度、搬送優先度を判定するものです。訓練を通して実際に大規模災害が起こった際に、本院がトリアージとその後の処置、搬送を円滑に実行できるかを確認しました。

今回の訓練では、土曜日の午後1時に仙台市西部でマグニチュード7.0、震度6強の地震が発生したという想定で行われました。全体としては、①災害対策マニュアルの実践 ②新病棟での実施と動線評価 ③情報伝達、連絡フローの確認の3点を重点項目とし、その他に職種別に、医師は「再トリアージの練習、急変による再トリアージ」、看護師は「必要物品の調達をスムーズに」、事務は「本部の運営、搬送された傷病者数の把握、各救護所の状況把握」と、それぞれに確認すべき項目を掲げて訓練に臨みました。

訓練当日は冷たい秋風が吹き荒れる中、病院スタッフだけではなく、ムラージュと呼ばれる特殊メイクを施した傷病者役の学生さんにも多数参加していただきました。また、本物の救急車も登場し、本番さながらの雰囲気の中での訓練となりました。

高度救命救急センター入り口にトリアージポストを設置し、医師・看護師・事務が協力してトリアージを行っていました。トリアージタグと呼ばれるカードに患者さんの名前、年齢等の情報を記入し、医師が症状を判断してどのエリアに搬送するかを決定します。後で確認を取れるように、どの患者さんが何エリアに搬送されたのかも記録しておきます。約2時間という訓練時間でしたが、次から次へとやってくる迫真の演技の学生さんを相手に、あっという間に時間が過ぎていきました。

このような訓練が役に立つ日は来ないにこしたことはありません。しかし、万が一に備えて訓練を行うことは非常に大切なことであると考えます。今回の訓練での反省点をふまえ、今後につなげていければと思います。



SERIES / 診療施設紹介

WOCセンターのご紹介

センター長 佐々木 巖 胃腸外科教授

WOCとは、W:wound(創傷)、O:Ostomy(ストーマ)、C:continence(失禁)の頭文字をとったものです。本センターでは、褥瘡や人工肛門・人工膀胱(オストミー)及び失禁等に関する診療上の問題について、各診療科に分散していた医療情報を統合し専門性の高い医療を提供しています。2名の皮膚・排泄ケア(WOC看護)認定看護師(専任)と関係各科(外科、形成外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリ科等)の専門医師が連携してストーマの診療やきめ細かな日常生活の指導、社会復帰への支援を行っており、多くの患者さんでQOLの向上が得られております。

当院のWOCセンターは全国の国立大学で唯一の専門施設です。全国から多くの医師・看護師が研修や見学に訪れています。

その他、センターのメンバーは訪問看護師や他施設の医療者を対

象とした講演や患者会での相談指導など、院外活動も積極的に行なっているほか、毎年市民公開講座を開催したり、医療者向けにも定期的に公開講座を開催しており、東北各地から受講者が訪れています。

平成20年4月に東北で初めて宮城大学において「皮膚・排泄ケア認定看護師育成コース」が開講されましたが、東北大学病院はその実地修練教育施設として協力し、重要な役割を果たしています。

なお、診療は予約制ですので、事前に電話連絡をお願いします。連絡先は022-717-7652(WOCセンター外来)、また、新患予約の際には地域医療連携センターの診療予約システムをご利用ください。

●お問い合わせ先: WOCセンター 022-717-7652(外来)

INFORMATION

ハート・ホットラインを配備しました!

東北大学病院循環器内科では緊急で対応が必要な患者さんをご紹介頂くための急患紹介専用PHS「ハート・ホットライン」を配備いたしました。これは、緊急処置・緊急入院の必要な循環器疾患の患者さんに365日24時間いつでも対応させていただくために準備したもので、担当者が常時携帯して医療機関からのご要請にお応えするものです。緊急心臓カテーテル検査、冠動脈インターベンションを始め、循環器専門医師が誠意を持って対応いたし

ますので、お気軽にご利用をお願いします。

なお、「ハート・ホットライン」は医療機関からの連絡を受けるためのもので、患者様からの直接のお問い合わせを受けるものではありません。

「ハート・ホットライン」に関するお問い合わせは、東北大学病院循環器内科医局(022-717-7153)までお願いします。

東北大学病院循環器内科
ハート・ホットライン

循環器緊急症例に
365日24時間対応します
PHS: 070-5620-1353

HEART HOTLINE

緊急処置・緊急入院の必要な全ての循環器疾患をご紹介ください
心筋梗塞・心不全・心室頻拍ほか
(緊急心カテ・PCIは24時間対応)

PHS: 070-5620-1353

※病院・診療所等医療機関からのお問い合わせ専用です。

EVENT

楽天山崎武司選手がやってきた

東北楽天ゴールデンイーグルスの山崎武司選手が11月20日、病気の子どもたちを励まそうと本院の小児病棟を訪れました。

山崎選手は食堂ホールに集まった子どもたちを前に励ましのメッセージを送り、一人ひとりにサインボールを手渡しました。(直筆サインボールを100個も持参してくれました!) また、山崎選手と山崎選手の後援会から入院中の子どもたちの家族を支援するNPO法人「ワンダーポケット」へ寄付金の贈呈式も行われました。

その後山崎選手は、食堂ホールに集まることのできなかった子どもたちのために各ベッドを回り直接声をかけたり、子どもとお母さんたちと一緒にカメラに納まったりと終始笑顔で対応



してくれました。

プロ野球選手に会えて大はしゃぎの子どもたちはもちろんのこと、日頃お子さんにつきっきりのお母さんたちにとっても、思いがけず楽しい時間が持てたようでした。山崎選手、ありがとうございました。

◆ SERIES / 診療科紹介

眼科のご紹介

当科診療の特色

当科では、角膜・屈折矯正手術、ドライアイ、白内障、網膜硝子体、ぶどう膜、緑内障、神経眼科、斜視弱視、腫瘍、ロービジョンのサブスペシャリティ(専門分野)に分けて取り組んでおります。特に当科の最も得意とする角膜疾患を中心に、どんな眼疾患に対しても総合的かつ高次元の医療を実践するような体制を整えることにより、県内や東北地方だけではなく、全国各地から症例が集まっております。

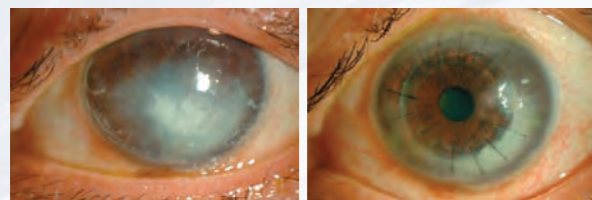
現在、週35件～40件の手術(平成19年は年間1962件)を施行、最近6ヶ月の平均病床稼働率は112.8%(眼科病床45床)、平均在院日数は9日間です。質の高い医療を多数の患者様に速やかに提供することを目指し、手術成績の向上・手術待ち時間の短縮に日々努めおります。病診連携を重視し、最先端の医療を提供するために当科では、下表のような体制をとらせて頂いております。

角膜

角膜外来は、眼球のもっとも表面に位置する角膜や結膜疾患の治療を行っております。対象疾患は結膜炎、翼状片、ドライアイ、角結膜上皮傷害、角膜感染症、角膜内皮傷害(水疱性角膜症)、角膜外傷など多岐にわたりますが、最先端の情報に基づき質の高い治療を提供できるよう努力しております。

再発性翼状片、薬物による角膜化学傷やスチーブンスジョンソン症候群のような瘢痕性上皮傷害を来した難治症例については、羊膜移植と角膜上皮の幹細胞を補充する角膜輪部移植を組み合わせ眼表面の再建手術を行っております。保存的な治療が困難になった角膜疾患は角膜移植の適応となりますが、当科では国内アイバンクからの提供や、海外からの角膜を用い積極的に治療を行っております。従来からの角膜全層移植手術に加えて、最近では角膜の病変部位に応じたパーツ移植の概念を取り入れた表層角膜移植や深層表層角膜移植を症例に応じて選択しています。再生医学の手法を用い患者本人の口腔粘膜を用いた角膜上皮疾患の治療を予定しております。

屈折矯正手術は最新の検査機器ならびにエキシマレーザーを用いて専門医が専用手術室で行っており、高い信頼性があります。裸眼での見え方を良くしたい方や眼鏡・コンタクトで不自由を感じておられる方などは、まずは当科でおこなっております屈折矯正手術説明会にお越し下さい。日程・場所に関しては、当科のホームページ(<http://www.oph.med.tohoku.ac.jp/>)をご覧ください。



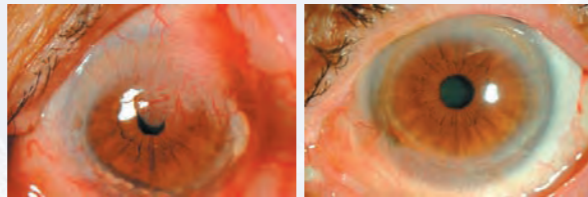
治療前 治療後

網膜・ぶどう膜

サージカル網膜外来の対象は手術適応のある全ての網膜ぶどう膜疾患です。最新の知見に基づき、現在考えられる最高の治療を目指し、経験を積んだ専門医が外科的治療を積極的に行います。25ゲージ経結膜無縫合硝子体切除術の多さが特徴です。手術以外の方法で治療する網膜疾患がメディカル網膜外来の対象疾患です。網膜、脈絡膜における循環動態・血管病変に伴う漏出・浮腫などの的確な画像診断と治療を行います。トリラムシノロンのテノン嚢下注射や硝子体注入、抗VEGF抗体製剤の投与症例も多く、加齢黄斑変性に対しては光線力学療法(PDT)を積極的に行っております。ペーチェット病ぶどう膜炎には抗TNF α 抗体製剤を導入し、良好な成績を得ております。



科長 西田 幸二 教授



治療前 治療後

緑内障

緑内障外来では早期診断を目指したOCT3による神経線維層厚の測定、HRTIIによる視神経乳頭の解析、遺伝子診断に向けた緑内障原因遺伝子の探索と臨床像の比較、神経保護の研究などを行っております。緑内障手術を年120件ほど行っており、紹介が多いのも特徴です。

外来新患予約制

当科では外来待ち時間短縮を目的として紹介患者のみの受付とし、更に新患の「一部予約制」を取り入れることと致しました。新患予約をとらなくても紹介状のある患者さまの診察をいたしますが、新患予約制をご利用いただくとカルテを用意しておくことが出来るなど、待ち時間を短くすることが可能です。

最後にいつもご紹介頂き、我々を支えて頂いております皆様方に深く感謝申し上げます。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

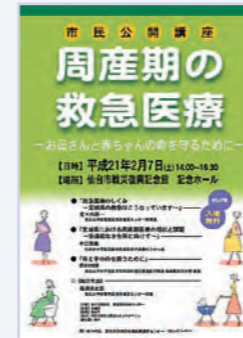
● 外来診療体制

曜日	新患	サージカル網膜
月曜	新患	緑内障
火曜	新患	屈折矯正、神経・斜視・腫瘍、ぶどう膜、ロービジョン
水曜	新患	教授診、角膜、ドライアイ
木曜	新患	メディカル網膜
金曜	新患	

● 連絡先：TEL022-717-7757 (眼科外来)

EVENT

救急市民公開講座のご案内



高度救命救急センターでは、年2回救急市民公開講座を開催しています。今年度第2回目となる今回は「周産期の救急医療」をテーマに下記日時で開催します。入場無料、事前申込みは不要ですので、お気軽にご参加ください。

- 日 時：平成21年2月7日(土) 14:00～16:30
- 場 所：仙台市戦災復興記念会館《記念ホール》
- 主 催：東北大学病院 高度救命救急センター
- 共 催：宮城県
- 後 援：仙台市

地域医療連携講演会を開催しました

平成21年1月8日に今年度第2回目の地域医療連携講演会を実施しました。

「緩和ケアのめざすもの」
—より良いケア提供のために—

と題して行われた今回の講演会には、当院の医師、看護師の他、院外からも訪問看護ステーションや他医療機関の関係者などおよそ170名が参加し、講師の先生の熱のこもった講演に、熱心に耳を傾けていました。講師の先生は「病院で死ぬということ」などの



【プログラム】

【総合司会】

篠澤洋太郎 (東北大学病院 高度救命救急センター 部長)

1. 「救急医療のしくみ
～宮城県の救急はこうなっています～」

講師：佐々木淳一先生
(東北大学病院 高度救命救急センター 副部長)

2. 「宮城県における周産期医療の現状と課題
～後遺症なき生存に向けて～」

講師：中江信義先生
(仙台赤十字病院 総合周産期母子医療センター センター長)

3. 「母と子の命を救うために」

講師：岡村州博先生
(東北大学大学院 医学系研究科発生発達医学講座周産期医学分野 教授)

著者で有名な山崎章郎先生です。山崎先生の豊富な経験を元にした貴重なお話や患者様に対して真摯に向き合っている姿勢を日頃の診療、看護につなげようと真剣なまなざしの参加者の姿がとても印象的でした。



今後も年に2回程度講演会を開催する予定ですので、「With」でお知らせしていきたいと思っております。お気軽にご参加ください。

INFORMATION

平成21年1月1日から分娩介助料が改定になりました！



平成21年1月より開始されました産科医療補償制度への加入に伴い、当院の分娩介助料を下記の表の通り改定することとなりました。何かと出費が重なる折、このような改定は心苦しい限りではありますが、より一層安心してお産していただける環境づくりに努めて参りますので、ご理解を賜りますようお願い致します。



※産科医療補償制度の掛金相当にあわせて、出産育児一時金が増額されますので、掛金相当分については妊産婦の皆様にも実質的な負担は生じません。

● 現行料金

分べん時刻	単胎	多胎 (第2児以降の1児につき)
平日の診療時間内	18万円	9万円
平日の診療時間外 日曜日、土曜日及び休日等	20万円	10万円

● 改定料金

分べん時刻	単胎	多胎 (第2児以降の1児につき)
平日の診療時間内	26万円 (分娩介助料 23万円 補償掛金相当 3万円)	14万5千円 (分娩介助料 11万5千円 補償掛金相当 3万円)
平日の診療時間外 日曜日、土曜日及び休日等	28万円 (分娩介助料 25万円 補償掛金相当 3万円)	15万5千円 (分娩介助料 12万5千円 補償掛金相当 3万円)

◆ SERIES / 認定看護師紹介

認定看護師とは、「看護ケアの広がりや質の向上を図るために、日本看護協会が認めた特定の分野における熟練した看護技術と知識を有する看護師」をいいます。現在は17の認定分野があり、当院では、13分野16名の認定看護師が「実践」「指導」「相談」の役割を果たすべく活動を行っています。今回は、がん化学療法看護認定看護師の活動を紹介します。

第9回：がん化学療法看護認定看護師

がん化学療法看護認定看護師 上原 厚子

皆さんはセツキシマブ（アービタックス®）、ペバシズマブ（アバスタ®）といった抗がん剤の名称を聞いたことはありませんか？2007～2008年に日本で承認された新規分子標的治療薬です。大学病院という機能上、治験の段階や承認後すぐに新規抗がん剤の治療が導入されるため、新しい情報を入手し患者ケアを実践していく難しさを日々痛感しています。化学療法が外来で行われることが日常的になってきた現在では、患者の治療と有害事象のセルフケアは平行して



がん剤の治療が導入されるため、新しい情報を入手し患者ケアを実践していく難しさを日々痛感しています。化学療法が外来で行われることが日常的になってきた現在では、患者の治療と有害事象のセルフケアは平行して

走っていないように感じます。化学療法は長期間に及ぶことが多いため、有害事象による苦痛を最小限に留めて患者が治療を継続していただけるようなサポートが必要になってきます。看護師は、有害事象の作用機序や症状、出現時期といった情報を患者や家族に提供し、セルフケア指導を実践します。



上原 厚子
がん化学療法看護認定看護師

“起きてからでは遅い。起きる前からの予防が大事”という認識が、化学療法に携わる医療者と患者間に浸透されることを日々願っています。また、長期的なという観点から、患者の血管状況には常に頭を悩ませています。抗がん剤投与により脆弱になった血管は、採血や血管確保も至難の業です。アメリカでは、化学療法導入時点で患者の9割にポートが挿入され、採血はもちろん輸血やペインコントロールにも有効活用し患者に与える苦痛は最小限に留めると聞いています。数回にも及ぶ血管穿刺に加え、血管痛や血管炎の出現に患者は悲鳴を上げています。苦痛が少なく確実な血管アクセスを確保することも、患者に安全な医療を提供していく上で重要なことではないかとポート普及を地道に訴えていきたいと思ひます。患者や家族への身体的、精神的、経済的苦痛の緩和を図り、治療を継続していただけるような支援に努めたいと思ひます。

～高度救命救急センターのリアルな毎日をお届けします～ * コーヒーブレイク その11

●身だしなみ

医師は一般の職業（特に営業関係）の方に比べ小汚い感じの人が多い気がしませんか？

普通に考えたらもうちょっと身だしなみを…と思われの様でも、実は患者さんの視線ではそういう医師ほとんどなく頑張っている医者っぽくて信頼がおけるようである。

自分はどちらかと言うと見た目あっさりっぽくて普段無精ひげがあり、体格的には恰幅のいい感じ。研修医時代、上の先生（シユットした都会的な感じの若く見える男前のM先生）と集中治療室に入った重症患者さんの説明に入った時、M先生が話しているのに妙に家族が自分の方を向いてうなずいたり、“そうなんですか”と言ったりして、最後も話しが終わって席を立てて出て行く時もM先生というよりは自分の方に深くかた頭を下げる始末。

その後、M先生はじめ他の先生に話していたらM先生はこういう状況に慣れているのが“やっぱり医者は恰幅良く、無精ひげあったり、ちょっと小汚い感じの方が信頼おけるように見えるんじゃないわ。お前はそれを兼ね備えていて良いなあ”と。他の先生もうんうんとうなずいている。複雑な気持ちでその場を去り、将来は身だしなみを整え清潔感あふれて尚且つ、もちろん中身も伴った信頼感のある医師になろう！と誓った。

その後の自分はどうかというと、救命医師に身だしなみに気を遣う余裕があるはずもなく、結局研修医時代の面影のままどこにいても小汚い無精ひげのあるカールおじさん的な形容をされている。幸いお腹の出た恰幅のいい医師にならなかつたことが唯一達成されたことかな。

●字

救命センターには色々な事情、状況の患者さんが運ばれてくる。受傷、発症の様子が全く分からないが道に倒れていた所を発見された等、初診時にきっかけになるような情報が全くない事もしばしばである。

以前勤務していた救命センターで、ある朝通勤時間帯にやはり受傷時の状況が分からず意識障害で駅のホームで倒れていたという40歳くらいの背広を着た男性が運ばれて来た。結局、重症な頭部外傷で緊急手術をし、しばらく集中治療室で治療を行った。

間もなく連絡先が分かり家族が到着し、既往歴等の話を聞きつつ病状説明をした。どうも既往に糖尿病があったようだ。駅での状況はホームのベンチにつらそうな顔をしてヘタリこんでいるのを駅員さんが発見したらしい。

この時はそれ以上分からず、もしかしたら低血糖か何かで倒れて頭を打ったのかなあと説明したが、後日同じ駅を利用しているお客さんから、肩がぶつかったと、誰かがこの人を突き倒したという衝撃の事実が発覚し自体は一変。一部マスコミも絡む事件へと発展。

この事件の詳細は別としてなぜ題名が字かという話になるが、この事件を取り上げたある番組に何と私が書いた入院治療計画書が出てしまった。なぜしまったかと言うと私は字が非常に汚い。それが思いっきり世間の目にさらされてしまった。誰が書いたかは身内の医者しか分からないが翌日のカンファで教授が一言。“お前ら家族に渡す書類は出来るだけ綺麗な字で書けよ。”

それ以降出来るだけ丁寧に書くように心がけているが30数年来のくせ字は治らない。

高度救命救急センター医師 S.Y



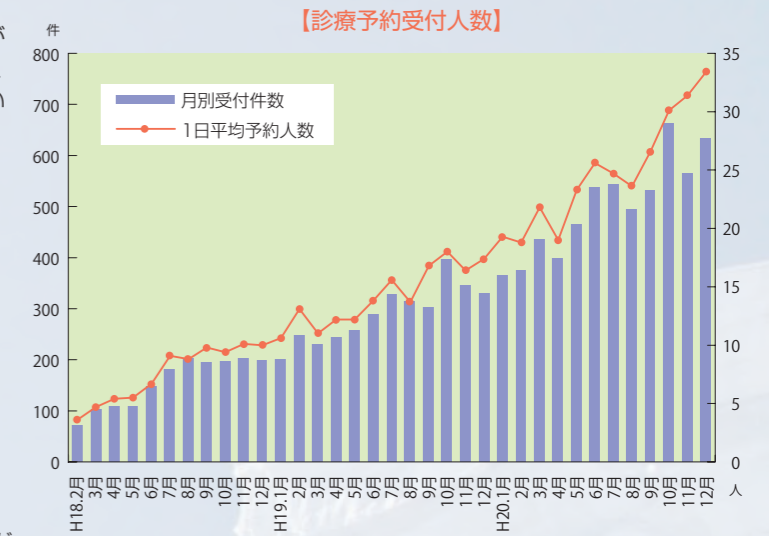
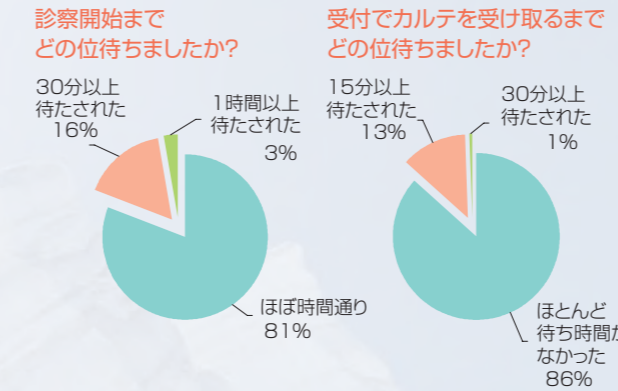
FROM OFFICE / 地域医療連携センターからのおたより

予約状況のご報告 — 診療予約受付を開始し、まもなく丸3年が経ちます —

当院では平成18年2月から診療予約受付を開始しました。お陰様で順調に予約件数を伸ばし続けています。

予約をして受診した患者様には診察開始まで待ち時間がどの位あったのかなど、出口調査を行うことで現状を把握し、診療科にフィードバックしながら病院全体で改善を図っています。

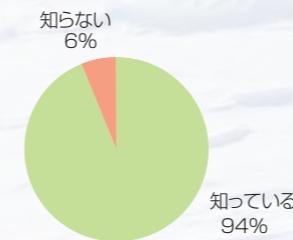
～H20.12分患者様へのアンケート結果～



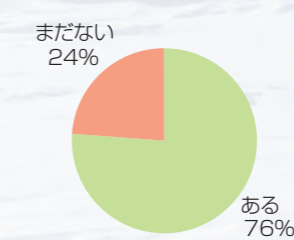
また、医療機関へもアンケート調査を定期的に行い、皆様からのご意見を取り入れながらより利用しやすく改善を図っています。平成20年10月に医療機関へ診療予約に関するアンケートを実施しましたので、その結果を一部ご紹介致します。

診療予約に関するアンケート集計結果 回収:182施設

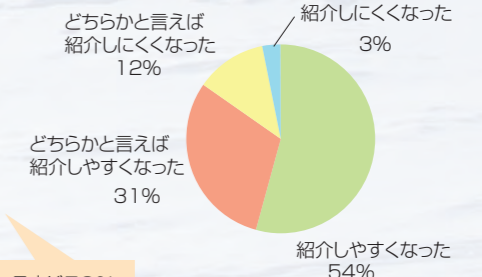
Q 診療予約制度をご存じですか



Q 診療予約を利用したことはありますか



Q 診療予約ができる前と比べて当院へ紹介しやすくなりましたか



前回調査時(H20.1)は「ある」が53%でしたので大幅に増えてきています。

【主なご意見】

- ・利用する前は申込用紙への記入等が面倒に思えたが、実際慣れると全く大変ではなくむしろ楽になった。返信されてくる予約票の説明書が親切で患者さんに説明しやすい。
- ・予約の場合、急ぐときも事情を話して対応してもらい助かりました。
- ・土曜日など、貴院が休診の時でも予約システムが機能していると良いと思ひます。
- ・患者本人が予約するシステムであって欲しい。
- ・予約の返事がFAXですぐ分かるのでありがたい。
- ・診療予約には即座に対応して頂き、その時間も大変短く、患者さんをお待たせせずに貴院の予約票をお渡しいすることができます。また、地域医療連携室の方からは、毎回FAXの送信・着信確認の電話を間髪

- 入れずに頂く事は、大変すばらしい対応だと思ひます。当院でも見習い、実行しているところであります。
- ・患者様がスムーズに受診できるようになったのはよかったです。紹介する側は紹介状を書いて渡すというだけではないので、手間が増えて、当院受診の方をお待たせする状態となった。
- ・受診希望日を指定できることは、患者、家族に大変好評です。
- ・診療予約票に持ち物、交通案内等が記載されているため、患者様に説明するときに大変助かっていますが、もう少し大きい字だとご高齢の患者さまにも見やすいと思ひます。
- ・予約票の返信がとても早く、助かっています。

—アンケートにご協力頂き、ありがとうございました—

～お知らせ～

当院のHPから「診療予約申込書（PDF版）」をダウンロードすることができますが、この度「診療予約申込書（Excel版）」をUPしました。これも、定期的に行っているアンケートの際にご要望を頂いたことです。今後も皆様の「声」をもとに少しずつ改善してしていきたいと思ひますので、患者様のスムーズな受診のためにぜひ診療予約をご利用ください！